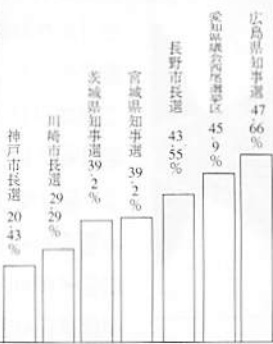


いまの歴史

新聞をななめ読み、週刊誌を読み飛ばし、倍速モードでニュースを見れば、よくわかる、すぐわかる、最近の歴史。

地方選挙投票率



【風潮】

政治家にだって工夫は必要
投票率低下の問題はなにか

4月10日の京都府知事選、行きました？ゼネコン汚職の発覚以来、数々地方選挙があったが、総体的にどれも投票率が低い。昨年9月26日の茨城県知事選39%



2%、10月25日の川崎市長選29%、12月19日の東京葛飾区長選にいたっては21%という状態。総有権者数の10%や20%程度の支持で当選した首長の存在価値は考えものだが、それを報じるニュースで、したり顔のキャスターに「国民の意識が低い」などと説教タレられるのも困りものだ。

京都府知事選投票率43.02%、この人の実質得票率27.83%。

「誰がしても同じ」といわれる政治に、選挙という形で参加する国民は、興味もないのにつきあいてプロ野球を見に行く女の子と同じ。つきあわされる分気の毒なのだ。そのプロ野球は今「スター不在」を嘆かれています。政界にも田中角栄以来これといった硬骨漢も悪人も出ない。魅力ある人材のない世界に人々の目が向かないのは当然ではないか。「政治は大切だ」の一言で民衆がついてくる時代は30年近くも前に終わったのだ。自身もつ能力や個性で国民にアピールできる政治家なしに国民の意識だけを問うというのは筋違いってもんではないだろうか。

【マルチメディア】

CATV網が全国接続すると、携帯電話の時代がまた変わる?!

携帯電話の問題などで何かとやりだまに上げられていた郵政省だが、ついに地域ごとに営業しているケーブルテレビ(CATV)網の全国相互接続を進め、電話などの通信事業と結び付けたマルチメディアサービスの開発を支援する構想作りを始めた。

まず現段階では接続のための技術基準を作ることがメインとなるが、同時にNTT網と競合できる新しい情報通信網としての基盤作りを行うらしい。現在CATV網は、全国約百八万世帯が加入しており、新電電各社の通信回線と各CATV網をつなぎ、通信と放送を融合したビデオ・オン・デマンド(見たいビデオをいつでも見られる)など、今までにない双方向サービスが受けられるのが重要ポイント。

中でも簡易型携帯電話(PHP)が実験、実用化されると、高速で動いている際には受信できないという難点があるものの、全体のシステムが簡略化できるので、現行の携帯電話よりも通話料金が格安になるといわれる。だから携帯電話は今このブームに乗って持つよりこの動向を見てからにするのが得策!

学校のグラウンドはこんな球遊びに使っちゃいけない?



【スポーツ】

Wカップより卒業式が大切!
これが本来のスポーツ振興?

サッカーWカップ・アメリカ大会は6月17日から開催されるが、この大会の一会場で大会関係者を悩ませる問題が生じているという。問題の会場は、サンフランシスコのスタンフォードスタジアム。このスタジアムでは同大学の卒業式が毎年6月中旬に行われているのだが、今年も大会に関係なく開催直前の12日に行うと発表したのだ。この会場での初戦は、20日ブラジル対ロシアのカードとなっており、会場担当の運営委員のコーリー氏は「試合日まで一週間では、卒業式で荒れた芝が回復しない。しかも事前練習のため選手を早めに宿泊させたいのに、周辺のホテルは父母たちで一杯」と嘆き顔。

だが大学側の式典担当者には「サッカーの試合より卒業式が優先。グラウンドは学生のためにあるもの」とWカップの運営に一步も譲る気がないらしい。世界の一大イベントより、そのグラウンドを本来使う者を優先する。この考えこそ本来のスポーツ振興の在り方。Wカップに経済波及効果のみを望み、無闇にグラウンド建設に走る日本の自治体さん、そこをどう考えてますか?

【政治】

言った相手が悪かった？ 細川首相の命取り発言

「疲れた、もう総理を辞めたい」と細川首相が言ったと言わないとかで毎日の「余録」、京都の「凡語」が細川首相を責めた翌日、当



「やなもんはやだもんね」無責任といわれつつあっさり退陣。

の首相が正式に辞意を表明した。日経の「春秋」氏こそ「あれだけ責め立てられりや、辞めなくなるのも無理からぬところ」と同情的だが「余録」氏は「首相の辞意発言が冗談かどうかは問題ではない」とし「細川首相はどこに行くか自分でもわからない」と結んだ。この当時「ノストラダムスの大予言」なる本が流行し不安を募らせ、サイケデリックが巷を賑わしていた。そして現在も「完全自殺マニュアル」という本やサイケ的不安風潮が世を覆っている。現代は70年代のデジャヴなのか？

【社会】

歴史は繰り返す?! 現代は70年代の バックトゥザフューチャー

「ここ数年の日本の動きは「空白の…」といわれた70年代に似ているとよくいわれる。昭和40年以降生まれの世代には記憶にないだろうが、この時代はドル・金の交換停止政策により円が高騰。この「ドルショック」により世界的なこのインフレに乗じて原油減産を行っていた石油産出国が原油の値上げを敢行し、石油不足「オイルショック」が勃発。前代未聞のトイレットペーパー不足という現象が、一般消費者の間で起こった年代なのである。この現象はまさに、現代の日米貿易摩擦による極端な円高、原油減産ではないが減反政策に加え、冷夏の影響で拍車がかかった国産米不足と類似点が多い。まして、農水省の減反政策を政府が承認したのが70年代といえ、さらに意味深長となることだろう。

この当時「ノストラダムスの大予言」なる本が流行し不安を募らせ、サイケデリックが巷を賑わしていた。そして現在も「完全自殺マニュアル」という本やサイケ的不安風潮が世を覆っている。現代は70年代のデジャヴなのか？

【マスコミ】

拝啓・新聞社殿。 ひがんじゃないけません。

新聞は「社会の木鐸」と形容される。この木鐸とは「世人に警告を発し、教え導く人」(三省堂「大辞林」)だそう、つまり新聞は非常に影響力があり、公共性の高い媒体である、と。

ところが、この世人に警告を発し、教え導くはずの新聞が、意外と感情ムキ出しにして紙面を作ることがある。これは実例だが、ある日の某新聞朝刊に交通事故の記事が2本載っていた。一方の見出しが「ライトバン転落、大破」配達帰りのライトバンが転落事故を起こし大破したと、まあこれはいい。問題は「大学生のホルシエ激突」と見出しを打った記事だ。もう整理部員が「大学生(のクセに)→ホルシエ→生意気(羨ましい)→事故→ザマミロ」の気持ちをもキ出し紙面作りをしているとしか思えないのだ。

その昔、この手の感情は政治家に向けられたものだった。「貧乏人は麦を食え」と発言した池田勇人首相に「けしからん」とやったのいい例だ。大学生がホルシエに乗ってもいいじゃないの。「警告を発し、教え導く」相手を間違えるとみっともないぞ。

いまきの

4名選べる**素敵な人**にめぐり逢いたい**独身男女参加者募集!** 非常に大好評中! 安心度100%全国50都市開催



そろそろ本気で出逢いたい。そんなあなたのための、近頃の素敵な出会いが潜むご機嫌なパーティ!!

TVでおなじみの「ザッツ、ウェディングベル」方式で、1対1のプロフィールカード交換方式で、たくさんの人と話すチャンスが。スタッフのフォローも抜群、皆が楽しめるフリータイム。楽しいゲームの後はプレゼントもアリ!!最後のカップリングは全員4名まで書き込めるカード記入方式!!

<開催日時>

5/22(日) 6/19(日) 京都河原町VOXビル
PARTYSPACE.m1:00~3:00

♂4900円 22~37才

♀2500円 20~34才

男性のみ; 大卒又は年収300万以上又は公務員

パーティアルバイトスタッフ募集!

その他

電話予約必要

料金当日払い

女性3名以上申し込み限り

一人¥2000に割引

ボールペン持参

男性ネクタイ着用

1人でも内気な方でも安心して参加できます。

♥グリーンスタッフ 0298-52-6969♥